

平成28年公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告書

砺波市及びその他の公共団体が設置する文化施設、生涯学習施設、花と緑に関する施設等で、文化、芸術及び花と緑の振興により、市民の芸術文化活動、生涯学習活動及び花や緑を愛し、守り育てていく活動を支援し、もって市民の教養と文化を高め、緑豊かな環境づくりと心豊かなまちづくりの推進及び地域社会の健全な発展に寄与するため、平成28年度事業計画に基づき次のとおり実施した。

1 公益目的事業1

(1) 砺波市文化会館事業

- ① 普及・鑑賞型事業、参加協働型事業、育成・支援事業、鑑賞型事業、広報・ホールメイト事業及び共催事業を下記のとおり実施した。

参加協働型事業	公演名	みて！あそんで！影絵ワールド in となみチューリップフェア2016
	内容	4月22日～5月5日（小学生～一般）参加者数延 19,807人 チューリップフェアの開催に併せ、劇団かかし座による、子供から大人まで誰もが楽しめる手影絵パフォーマンスとワークショップを、砺波市文化会館多目的ホールにて毎日開催した。
	共催等	砺波市、砺波市観光協会
	公演名	チューリップパレード2016
	内容	5月1日(日)（小学生～高校）参加団体15団体 参加者数 497人 砺波地区の吹奏楽の振興と技術向上を目指し、チューリップ公園でパレードを実施した。
	出演等	砺波地区小・中学校吹奏楽部、富山商業高校吹奏楽部
	公演名	吹奏楽スピリッツ「となみ野バンドクリニック2016」
	内容	5月7日(土)（小学生～一般）受講者数 454人 今年で15回目の開催を迎え、富山県学校吹奏楽連盟砺波支部と実行委員会を結成し、指導者や児童・生徒のための吹奏楽コンクール課題曲の講座を開催した。 講師等：河添達也（島根大学教授）、小林巧（就実学園）、清野雅子（日進西中学校）
	共催等	砺波地区中学校長会、砺波地区小学校長会
	公演名	ジャズセッションインとなみ ビッグバンドトラスト2016
内容	9月4日(日)（小学生～一般）入場者数 223人 今年で33回目の開催となり、北陸地区のビッグバンドに加え、今回は愛知県からのビッグバンドも加え、計7バンドの合同演奏会を開催した。 ゲストバンド：C. U. G. ジャズオーケストラ	
出演等	Be!Jazz Orchestra, Field Holler Jazz Orchestra ほか	
公演名	オリジナルミュージカル「Cake」	
内容	平成29年3月4日(土)、5日(日) 入場者数 1,644人 「となみミュージカルキッズを応援する会」と砺波市文化会館が協働して、「地域で創るオリジナルミュージカル」を企画制作し、本年度は初のファンタジーミュージカルに取り組んだ。	
共催等	後援：砺波市/砺波市教育委員会 ほか	

普及鑑賞型事業	公演名	コンサートピアノリニューアル記念ピアノシリーズ
	内 容	vol. 1 上原彩子コンサート 7月17日(日) 入場者数 386人 vol. 2 牛田智大コンサート 11月26日(土) 入場者数 577人 ピアノシリーズ vol. 1として、チャイコフスキー国際コンクールピアノ部門において、女性として、また、日本人として史上初めて第一位を獲得した上原彩子さんのコンサートを開催した。vol.2は、第16回浜松国際ピアノアカデミー・コンクールにて最年少1位受賞、同年、日本人ピアニストとして最年少でCDデビュー。牛田智大さんのコンサートを開催した。
	共催等	共催：北日本新聞社・北日本放送、後援：砺波市教育委員会 ほか
	公演名	吉田兄弟コンサート2016
	内 容	9月25日(日) 入場者数 605人 北海道出身の吉田良一郎と健一の兄弟による津軽三味線デュオとして全国大会で頭角を現し、邦楽の世界にとどまらず、様々なアーティストとのコラボレーションも積極的にを行い、日本の伝統芸能の枠を超えて、ワールドワイドな活躍を期待される吉田兄弟のコンサートを富山県公立文化ホールネットワーク公演事業により、北アルプス文化センターと連携して開催した。
	共催等	後援：富山県公立文化施設協議会・北日本新聞社・北日本放送・砺波市教育委員会ほか
	事業名	ホールシネマイントヤマ2016
	内 容	「あなたをずっとあいしてる」12月23日(金・祝) 入場者数191人 「ジュマンジ」12月24日(土) 入場者数151人 子供から大人まで楽しめる映画を2本上映した。
	共催等	後援：富山県公立文化施設協議会・砺波市教育委員会 ほか
	事業名	千住真理子 with スーク室内オーケストラコンサート
内 容	平成29年2月19日(日) 入場者数570人 幅広い年齢層に人気のヴァイオリニスト・千住真理子さんとチェコの名門合奏団・スーク室内オーケストラが何度も共演を重ねている完成度の高い息の合った演奏会を開催した。	
共催等	後援：日本芸術文化振興会・北日本新聞社・北日本放送・砺波市教育委員会 ほか	
事業名	宝くじおしゃべり音楽館	
内 容	平成29年3月12日(日) 入場者数900人 清水ミチコさんの司会、マルチピアニストの小原孝さん、歌には国際的にも高い評価を得ている島田歌穂さん、豊かな表現力で活躍する指揮者・藤野浩一さんとおしゃべり音楽館ポップスオーケストラを迎えスクリーンで使用されたテーマ音楽を披露した。出町小合唱クラブ、出町中学校合唱部が特別出演した。	
主催等	主催：砺波市・砺波市教育委員会・富山県・(一財)自治総合センター ほか	
鑑賞型事業	事業名	砺波市青少年芸術劇場
	内 容	ミュージックランド一村音楽企画「オーケストラであそぼ！」 平成28年8月26日(金)2回公演 市内中学生1,360人 砺波市教育委員会の助成を受け、情操教育の支援として、市内中学生を対象とした団体鑑賞公演を実施した。
	共催等	砺波市教育委員会

鑑賞型事業	事業名	砺波市こども芸術劇場
	内 容	劇団仲間 「小さい“つ”が消えた日」 平成28年9月8日(木)2回公演 小学校3年生～6年生対象1,869人 劇団銀河鉄道 「ピノキオ」 平成28年9月27日(火)2回公演 保育所・幼稚園4・5歳児、小学校1・2年生対象1,596人 砺波市教育委員会の助成を受け、保育所・幼稚園児、小学生の情操教育の支援として演劇公演の団体鑑賞を実施した。
	共催等	砺波市教育委員会
共催事業	公演名	新・BS日本のうた
	内 容	6月2日(木) (一般) 入場者数 1,100人 日本人の心に残る名曲の数々を紹介し長年愛されているNHKの人気音楽番組「新・BS日本のうた」を開催した。
	共催等	NHK富山放送局、砺波市
	公演名	北日本民謡舞踊砺波大会
	内 容	7月3日(日) (一般) 入場者数 700人 のど自慢コンクールと北日本民舞連による唄と踊りの祭典「北日本民謡民舞砺波大会」を開催した。
	共催等	北日本新聞、北日本放送、北日本民謡民舞連合会、砺波市、砺波市教育委員会
	公演名	NHK全国学校音楽コンクール 富山県コンクール
	内 容	8月4日(木)、5日(金) 入場者数 2,300人(小中高3回公演延) 合唱を通して小学校、中学校、高等学校の児童・生徒の健全な成長と、豊かな感性を育てることを目的とした「NHK全国学校音楽コンクール」を開催した。
	共催等	NHK富山放送局、全日本音楽教育研究会富山県支部、富山県教育委員会
共催事業	公演名	2016夏まつり ふるさと盆踊り大会
	内 容	8月22日(土) (一般) 来場者数 1,000人 となみカナフェスティバル2016夏まつりに併せて「ふるさと盆踊り大会」を開催し、子供砺波の民謡コンクールやゆかた姿コンテストを実施した。
	共催等	砺波市、砺波市観光協会、園内ぐるり会、砺波市文化協会、砺波市民謡民舞協会
	公演名	キラキラミッション2016
内 容	12月1日(木)～12月25日(日) キラキラミッションに併せて文化会館前庭にディスプレイを設置した。	
共催等	キラキラ・アップ実行委員会	
育成・支援事業	事業名	「となみ野児童合唱団」育成事業
	内 容	年間 受講者市内小学1年生～6年生 23名 講師:小幡千恵ほか3名 通常練習15回 合唱ワークショップを5月から毎月2回、文化会館で実施した。 また、夏まつりに参加して成果を披露し、2月には「仲良しコンサート」を開催した。
	事業名	合唱ワークショップ
	内 容	来年度より3か年計画で実施する事業「合唱創造となみ」を見据えて砺波市内小中学校合唱部、合唱クラブを対象に黒田眞由美氏を迎えてワークショップを2回実施した。

広報・ホールメイト事業	事業名	広報ホールメイト事業
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・広報となみ 隔月に自主事業PR、催物案内として掲載6回 ・ラジオ番組にて、自主事業等PR 毎月第1月曜:KNBでるラジ(電話出演4分)にて催物紹介12回 隔週木曜金曜:FMとなみスクランブルとなみ(収録10分)にて催物紹介36回 FMとなみ「ハッピーシャワー」催物紹介3回 ・会館ホームページ、インターネット、新聞、雑誌等で自主事業PR(随時) ・ホールメイト会員募集 57名 隔月で催事情報を送付、主催事業5%割引、先行予約販売など実施 ・アートの玉手箱(KNBラジオ)3回

② 砺波市文化協会と連携して「第44回砺波市文化祭」を開催し、市民が芸能発表できる場を確保するとともに、アマチュア文化団体の育成に努め、地域に根ざした自主的文化活動を支援し、市外の団体との交流を図った。

(2) 砺波市文化会館施設管理運営事業

① 施設利用状況

施設名	区分		利用日数			利用者数		
			28年度	27年度	利用対比 H28/H27	28年度	27年度	利用対比 H28/H27
文化会館	大ホール	公益目的 利用日数	178日	173日	103%	67,016人	60,466人	111%
		収益目的 利用日数	30日	11日	273%			
		利用日数 合計	208日	184日	113%			
		利用率%	66%	58%	—			
	その他 (4部屋)	公益目的 利用日数	936日	945日	99%	16,240人	14,464人	112%
		収益目的 利用日数	100日	50日	200%			
		利用日数 合計	1,036日	995日	104%			
		利用率%	77%	75%	—			
合計	利用日数	1,244日	1,179日	106%	83,256人	74,930人	111%	

項目	公益目的事業	収益目的事業	備考
平成28年度	0.856	0.144	
平成27年度	0.940	0.060	

※利用日数と各施設面積の積数による。

② 建築・設備機器の管理に万全を尽くすため、舞台機構、空調設備等の保守点検を実施、施設利用者の安全で快適な利用環境確保に努めた。

(3) 砺波市美術館事業

① 企画展事業、常設展事業、芸術文化活動支援事業、教育普及事業及び広報事業

	名称	日数	内容	入場者数 (人)
企画展事業	2016となみチューリップフェア特別展 荒井良二絵本原画展 スキマの国の美術館 4/9(土)～6/5(日)	57	日本だけでなく海外でも評価されている荒井良二氏の絵本原画やイラスト、スケッチなど300点を展示した。 (企画展示室)	53,929
	藤森兼明 挿絵原画のすべて 7/23(土)～8/28(日)	36	北日本新聞に連載されていた宮本輝氏の小説『田園発 港行き自転車』の挿絵を手掛けた藤森兼明氏の挿絵原画全 154 点(未公開作 3 点を含む)を一挙公開した。 (企画展示室)	2,142
	郷土作家シリーズ 13 紫藤孝展 9/3(土)～10/2(日)	29	砺波市在住の日本画家・紫藤孝氏の初期から近作まで日展、日春展出品作品を中心に 53 点を展示した。 (企画展示室)	1,758
	写真家 高道宏追悼展 11/12(土)～12/18(日)	36	平成 28 年 1 月に亡くなった砺波市出身の写真家・高道宏氏を追悼し、砺波市美術館へ寄贈された作品を中心に 134 点を展示した。 (企画展示室)	1,767
	館蔵品展 風景の魅力 1/7(土)～1/29(日)	22	砺波市美術館が収蔵する、日本画、洋画、版画、水彩、写真作品から 58 点を選び出して展示・紹介した。 (企画展示室)	1,171
	第 18 回至高の精神展 野村瑞穂「土のよはく」 1/28(土)～2/26(日)	29	県内で旺盛な活動を展開する美術作家を紹介するシリーズ展。第 18 回は上市町在住の陶芸家・野村瑞穂の作品 17 点を展示した。 (市民ギャラリー)	1,135
常設展事業	常設展	332	収蔵品の展示をテーマごとに常設展示室で順次公開 常設1 工芸の秀作展(4/1～6/13), 工芸の秀作 高瀬孝信(7/14～10/5), 工芸の秀作 長岡由美子(10/8～11/6), 工芸の秀作展(11/9～12/25, 12/28～4/4) 常設2 下保昭展(4/1～4/5), 五島通弘展(6/7～6/13), 林清納デッサン展(7/14～7/31), 藤森兼明(8/2～8/28), 紫藤孝(9/3～10/2), 工芸の秀作 木村正和(11/9～12/25), 森村泰昌(12/28～2/19), 山田和(2/21～4/4) 常設3 清原啓一展(4/1～4/5), 五島通弘展(6/7～6/13), 林清納デッサン展(7/14～7/31), 藤森兼明(8/2～8/28), 川辺外治と永原廣(9/1～11/6), 岩城信嘉と関根勢之助(11/9～12/25), 加賀谷武と川井昭夫(12/28～2/19), 稲垣佳保(2/21～4/4)	7,355 (3/31 現在)
芸術文化活動支援事業	第 12 回 砺波市美術協会会員展・安城文化協会交流展 4/1(金)～4/3(日)	3	砺波市美術協会会員展。日本画 15 点、洋画 25 点、彫刻 10 点、工芸 15 点、書 28 点、写真 12 点の 6 部門 105 点を展示した。併せて安城文化協会交流展として安城文化協会より出品された 5 部門 13 点の作品を展示した。 (企画展示室、市民ギャラリー)	205

芸術文化活動支援事業	となみ野美術展 2016 (第 35 回) 6/18(土)～7/10(日)	23	砺波地方の美術作家による総合美術展 日本画 20 点、洋画 22 点、彫刻 14 点、工芸 30 点、 書 16 点、写真 19 点、合計 121 点を展覧した。 となみ野美術大賞 半紗織着物「爽光」山下 郁子 (工芸) (全館)	2,315
	第 12 回 砺波市美術展 10/15(土)～11/3(木・祝)	20	砺波市在住・在勤・在学者を対象とした公募展。日 本画 12 点、洋画 29 点、彫刻 8 点、工芸 14 点、書 49 点、写真 29 点の 6 部門 141 点を展覧した。 (企画展示室、市民ギャラリー)	2,041
	第 13 回 砺波市美術協会会員 展 3/4(土)～3/31(金)	27	砺波市美術協会会員展。日本画 16 点、洋画 26 点、 彫刻 10 点、工芸 19 点、書 29 点、写真 9 点の 6 部 門 109 点での作品を展示した。 (企画展示室、市民ギャラリー)	1,861 (3/31 現在)
教育普及事業	子どもの造形アトリエ	51	市内の小学校低学年、保育所・幼稚園の年長児を対象 に、クラス単位で美術に親しむ造形あそびなどの体 験講座を開催した。	1,334
	講演会・ワークショップ	21	企画展に併せた講演会(アーティストトーク、ギャラリートーク)、親 子で楽しめる夏のワークショップ等を開催し、子供 から大人まで美術の教育普及に努めた。	1,065
	調査研究	年間	美術情報の収集、調査、研究、次年度の企画展の調査と 準備を行った。	
広報事業	広報	年間	ポスター・チラシの配布や毎月発行の市広報、FM となみ、ケーブルテレビ、美術館ホームページ、イ ンターネットなどで情報発信を行った。	

- ② 砺波市美術振興事業資金を管理し、運用利益を市展の奨励に充て美術の振興に努めた。
- ③ となみ芸術文化友の会の活動を支援し、共同で事業を開催した。
- ④ 建築・設備機器の管理及び収蔵作品の万全を尽くすため、空調設備の保守点検のほか清掃委託等を実施し設備利用者の安全で快適な利用環境確保に努めた。
- ⑤ 砺波市美術館事業利用状況

区 分	利用日数			利用者数		
	28年度	27年度	利用対比 H28/H27	28年度	27年度	利用対比 H28/H27
企画展示室	日 253	日 235	% 108%	人 67,189	人 77,533	% 87%
常設展示室	331	319	104%	7,355	8,225	89%
市民ギャラリー (自主事業単独使用)	30	28	107%	1,292	2,031	64%
市民アトリエ	66	77	86%	1,879	2,312	81%
計				77,715	90,101	86%

*常設展示室・市民ギャラリーの日数・入場者人数の中にチューリップフェア期間中の数は含んでおりません。

(4) 砺波市美術館管理運営事業

① 施設貸与利用状況

区 分	利用日数			利用者数		
	28年度	27年度	利用対比 H28/H27	28年度	27年度	利用対比 H28/H27
市民ギャラリー	日 90	日 91	% 99%	人 7,539	人 9,672	% 78%
市民アトリエ	101	108	94%	2,148	2,117	101%
計				9,687	11,789	82%

(5) 松村外次郎記念庄川美術館

① 企画展事業、芸術文化活動支援事業、教育普及事業、常設展事業等を下記のとおり実施した。

	名 称	日数	概 要	入場者数 (人)
企画展事業	日本画燦々 - 2016in 庄川展- 4/2(土)～5/15(日)	40	個性豊かな絵画表現に努め、活躍を続けている県内在住の洋画作家 65 名の近作・新作を展示した。	1,363
	今をひたむきに 尾山 章 版画展 6/4(土)～7/10(日)	32	南砺市在住の版画家・尾山章氏の初期から新作までの木版画作品 100 点を展示した。	922
	洋画 Sparkling! -2016in 庄川展- 8/20(土)～9/25(日)	32	個性豊かな絵画表現に努め、活躍を続けている県内在住の洋画家 73 名の近作・新作を展示した。	909
	第 4 回県西部染織女性作家 2016 年なでしこ展 10/1 (土)～11/6 (日)	32	染め、織り、刺繍で優れた作品を発表している県内女性作家 15 名の近作新作を展示した	857
	かがやき☆はなが -2016in 庄川展- 11/12 (土)～12/11 (日)	26	様々な版画技法の表現で活躍を続けている県内在住版画作家 52 名の近作新作を展示した	443
	外次郎と NEW! コレクション展 12/17 (土)～1/22 (日)	27	当館の外次郎作品と藤森兼明氏、田上桜舟氏、島田四郎氏の作品を展示し、その魅力を紹介した。	188
芸術文化活動支援事業	第 15 回砺波市書道連盟展 5/21 (土)～5/29 (日)	8	砺波市書道連盟会員の作品 45 点を展示した。	274
	水きらら・人・花展 2/18 (土)～3/20 (月・ 祝)	27	平成 28 年度実技講座受講者による作品展。絵画 38 点、彫塑 6 点、木彫 7 点、講師賛助出品 4 点合計 55 点を展示した。	458

教育普及事業	第23回中学生清流展 7/30(土)～8/14(日)	16	砺波地区中学校14校より、庄川河畔で開催した中学生写生会の絵を中心に公募し、196点を展示した(うち入賞入選100点)。	724
	みんなあつまれ! Shogawa となみっ子ランド 1/28(土)～2/12(日)	14	砺波市内小学校2年生児童の自由な発想で伸び伸びと描いた作品431点を展示した。	636
	実技講座	12	地域住民のニーズに対応した生涯学習の場として、郷土作家を講師とする実技講座を開催した。	559
	調査研究	年間	松村外次郎氏を始めとする郷土作家の調査研究、企画展などの調査と準備を行った。	
常設展事業	常設展示	312	松村外次郎氏の収蔵作品より大作・小品・絵画並びに交流作家・郷土作家の作品を展示した(アプローチギャラリーは企画展毎に展示替えを行った)。	7,037
広報事業	広報	年間	ポスター、チラシの配布や毎月発行の市広報、FMとなみ、ケーブルテレビ、美術館ホームページ、インターネットなどで情報発信を行った。	

② 施設利用状況

区分	項目	利用日数			観覧者数		
		28年度	27年度	対比	28年度	27年度	対比
庄川美術館	企画展	254日	247日	103%	6,774人	6,448人	105%
	常設展	312日	312日	100%	7,037人	6,892人	102%
	実技講座	12日	12日	100%	559人	740人	76%

(6) 庄川水資料館博物館事業

① 常設展・企画展事業

「流木に生きた先人たち 流木と庄川」として、流木作業に携わった木こりや流送夫たちの生活や仕事の様子について展示し、企画展示室では、「川を治め、川を利す 庄川を生きる」のテーマで、ふるさと庄川とともに生きた人々の生活資料や治水・利水・流送などの資料や模型を展示した。

② 館内通路壁面を利用したミニギャラリーにおいて、庄川流域にゆかりのある作家の作品展や清流展作品展など美術館と連携した企画を開催し、資料館、美術館相互の利用促進に努めた。

名称	日数	概要	入場者数(人)
遠藤満智子 水墨画展 4/2(土)～5/8(日)	34	庄川町出身で埼玉県在住の遠藤満智子氏による、庄川や故郷を描いた水墨画の新作近作を展示した。	1,039

梅野浩壱 木彫展 5/14(土)～6/12(日)	26	南砺市在住の彫刻家、梅野浩壱氏による木彫作品を展示した。	288
藤井満男・建二 写真展 6/18(土)～7/18(月・祝)	27	砺波市在住の藤井満男氏、建二氏兄弟による写真作品を展示した。	425
中学生清流展作品展 7/23(土)～8/28(日)	34	庄川美術館の「中学生清流展」開催に関連して、美術館が収蔵する平成16年度の清流展作品を展示した。	757
あの頃加越線がはしっていた～庄川を走った鉄道のお話 PART 2～ 9/10(土)～10/10(月・祝)	28	昭和47年に廃線となった加越線の資料や写真を展示紹介した。	674
金屋石のひみつ 10/22(土)～12/4(日)	38	昭和40年代まで庄川右岸で採掘された金屋石を使用した作品や石の成分、使用事例などを紹介した。	655

③施設利用状況

施設名	利用日数			観覧者数		
	28年度	27年度	対比	28年度	27年度	対比
庄川水資料館	313日	295日	106%	4,453人	3,701人	120%

(7) 庄川水資料館施設貸与事業

①映像ホール利用状況

年度	開館日数	映像ホール貸与日数
平成28年度	311日	2日
平成27年度	294日	1日

項目	公益目的事業	収益目的事業	備考
平成28年度	0.99361	0.00639	
平成27年度	0.99661	0.00339	

※貸与日数と各施設面積の積数による。

(8) 庄川生涯学習センター事業

① 施設の特徴を生かし、庄川地区公民館連絡会等の協力を得て「中央アーティスト」による質の高い舞台芸術や地域で活躍する演奏家などの活躍の場を提供した。

	期日	事業内容	出演者等	共催等	入場者数 (販売枚数)
1	6/17 (金)	林家正蔵の 「噺の会」	林家正蔵 林家三平	砺波市教育委員会 庄川地区公民館連絡会 ほか	282人

2	7/29 (金) 7/30 (土)	富山県ホールネット ワーク事業 庄川名画祭	おくりびと トムとジェリー	富山県・富山県公立文化 施設協議会 砺波市教育委員会 庄川地区公民館連絡会 ほか	308人
3	12/10 (土)	富山県ホールネット ワーク事業 庄川名画祭	たそがれ 清兵衛	富山県・富山県公立文化 施設協議会 砺波市教育委員会	118人
4	3/20 (月)	2017TONAMI スプリングコンサート	Gワールド ブルーハーモニー 女声コンサート 「凧」 ヴィザヴィ	砺波市教育委員会	235人

(9) 庄川生涯学習センター施設貸与事業

① 施設利用状況

施設名	区分		利用日数			利用者数		
			28年度	27年度	利用対比 H28/H27	28年度	27年度	利用対比 H28/H27
庄川生涯学習センター	多目的 ホール	公益目的 利用日数	89日	85日	105%	11,398人	10,522人	108%
		収益目的 利用日数	17日	14日	121%			
		利用日数 合計	106日	99日	102%			
		利用率	35%	33%	—			
	その他 (7部屋)	公益目的 利用日数	404日	477日	85%	23,783人	22,484人	106%
		収益目的 利用日数	196日	161日	122%			
		利用日数 合計	600日	638日	94%			
		利用率	29%	30%	—			
	合計	利用日数	706日	737日	92%	35,181人	33,006人	107%
		利用率	29%	30%	—			

項目	公益目的事業	収益目的事業	備考
平成28年度	0.764	0.236	
平成27年度	0.807	0.193	

※利用日数と各施設面積の積数による。

③ 建築・設備機器の管理に万全を図り、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努めた。

2 公益目的事業2

(1) 第65回砺波チューリップフェア事業報告

① 総括

4月22日(金)から5月5日(木・祝)まで開催された2016となみチューリップフェアは、「花の数だけ夢がある となみ 春色 夢気分」のテーマのもと、国内外からの来園目標としていた30万人を上回る31万1千人の観光客が訪れ、700品種300万本の色彩豊かなチューリップを堪能していただいた。

一方、5月3日には暴風警報が発令されたことから、来園者の安全を最優先に考え、65年の歴史の中で初めてチューリップフェアを臨時休園する措置をとり、事故や混乱もなく無事退園いただくことができた。

今年のチューリップフェアは、北陸新幹線開業2年目ということもあり、昨年に引き続き注目度が高いことから、宣伝活動では「花のまちとなみプロモーション充実事業」として、首都圏において「トレインチャンネル(JR東日本列車内デジタル広告)」や首都圏駅構内における「デジタルサイネージ」を活用した広告事業を実施した。このほか、東京駅などの主要駅や首都圏におけるショッピングセンターを中心としたキャンペーンなど、これまでにない広範囲で効果的な宣伝活動を展開し、首都圏をはじめ国内外からも多くの観光客が訪れた。

チューリップの開花については、3月下旬から4月中旬にかけて平年を大きく上回る暖かい日が続き、一般の生産圃場では1週間から10日早く開花したことから、チューリップフェア開幕時には市内の多くの圃場でチューリップが見られない状況となった。しかし、会場では植え込みを行う段階から晩生品種を多く選定し、例年よりも1か月早く遮光ネットを設置するなど開花調整に努めたところ、開会時に5割の開花となり、4月26日に満開宣言を行った。また、ボランティア等により花の管理を徹底したことに加え、大花壇や北門ディスプレイ、フラワーヒル、チューリップ四季彩館に、合計30万本のチューリップの入替えを行ったことにより、会期末まで美しいチューリップを楽しんでいただくことができた。

今回、新しい見どころとして、富山県を代表する景勝地である立山黒部アルペンルートの「雪の大谷」をイメージし、色とりどりのチューリップを高さ4メートル、長さ20メートルで飾りつけた「フラワーヒル～花の大谷～」を設置したところ、一番の人気スポットとして好評を博した。

また、新たなサービスとしては、雨の日に来場された来園者に「雨の日でも来て良かった」と思っただけのようにオリジナルお菓子を作り、会場内で降雨のあった4月22日、4月28日、4月29日の3日間で延べ1万個を配布した。

なお、新しい公園北門は屋根部分が完成していたことから、「チューリップリラックスコート」として休憩スポットや体験コーナーとして活用した。

今回のチューリップフェアにおいても、会期前から、「花のおもてなしボランティア」をはじめ、市内の小学生や高齢者、各種団体、市内企業、観光ガイド等の約4千人のボランティアの方に、会場清掃や花の装飾、メンテナンス、更には運営にご協力いただいたほか、砺波商工会議所や庄川町商工会、砺波市飲食店組合、県内各飲食店などのご協力により、チューリップフェアを盛り上げていただき、盛会裏に終えることができた。

以下、主な花壇や展示、イベント等について報告する。

② 花壇、展示

花壇、展示	内容
大花壇	テーマにあわせて、夢と希望に満ち溢れた「見つめあう男女」を22万本のチューリップで描いた。
700品種花壇	原種系のチューリップや希少品種をはじめとした四季彩館前に700品種花壇を設置した。

フラワーヒル ～花の大谷～	新たなみどころとして「雪の大谷」をイメージした「フラワーヒル～花の大谷～」を設置した。市民参画花壇として、箱植えチューリップに市内外から多くの協賛をいただいた。
北門ディスプレイ	今回のテーマである「夢」を運ぶ列車が空に向かって発進する様子を2万本のチューリップで表現した。
チューリップ アロマガーデン	心地よい香りがする品種の「バレリーナ」を植えた花壇に装飾を施し、見るだけでなくほのかにただよう甘い香りも楽しめるスポットとして人気を集めた。
水上花壇	砺波で発案された自慢の花壇で、ハート型に形作られた色とりどりのチューリップが風に吹かれて揺れる様子が人気であった。
恋のドリーム花壇	朱色の鳥居がひとときわ目立つ、庄川の鯉恋の宮のご神体「こいっぴ」をまつた花壇は、恋の成就を願う若者や海外からのお客様に人気を集めた。
オランダ風花壇	オランダ・キューケンホフ公園と連携し、緑色の芝生に映えるチューリップやワスレナグサなどを組み合わせる技術を取り入れた花壇として人気が高かった。
チューリップ ファーム (チューリップ畑)	チューリップフェアの会期前に花が摘花されたため、シャトルバスの運行ができなかった。
チューリップ花 さじき	市内各地区の緑花団体の協力を得てチューリップをゆつくり鑑賞していただけるように美術館前に花いっぱい「さじき席」を設置した。
チューリップ 四季彩館	3月にリニューアルオープンしたワンダーガーデンにおいて、チューリップパレスを中心とし、珍しい品種や原生品種を展示した。また、ホールでは、春季特別企画展「ヒストリー オブ チューリップフェア」チューリップとともに～水野豊造とチューリップの100年～及びロイヤルコレクション展示（平成27年度チューリップ球根皇室献上品種）を行った。
その他施設展示	<ul style="list-style-type: none"> ・砺波市文化会館「みて！あそんで！影絵ワールド」 ・砺波市美術館「スキマの国の美術館」荒井良二絵本原画展 ・砺波郷土資料館「旧中越銀行本店 内部装飾の美」展 ・旧中嶋家「お茶おもてなし」 ・富山県花総合センター「花の国のアリス～チューリップにキスする蝶々～」

③ ステージ・文化会館イベント

日時・期間	イベント名	実施場所
4/22 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・開会式 ・富山県警音楽隊コンサート 	野外ステージ
4/23 (土)	<ul style="list-style-type: none"> ・2016プリンセスチューリップ表彰式 ・結婚式&フラワーファッションショー ・走れ！ミニ北陸新幹線！ 	野外ステージ 野外ステージ 大花壇通路
4/24 (日)	<ul style="list-style-type: none"> ・走れ！ミニ北陸新幹線！ ・エフエムとなみラジオ公開放送 ・第42回富山県太鼓打ち競技会 	大花壇通路 美術館前 文化会館
4/29 (金祝)	<ul style="list-style-type: none"> ・越中民謡のしらべ ・チューリップ踊り 	野外ステージ

4/30 (土)	・自衛隊コンサート (海上自衛隊舞鶴音楽隊) ・交流都市観光PR展	野外ステージ みんなの広場
5/1 (日)	・チューリップパレード ・ジャズコンサート	園内 野外ステージ
5/3 (火祝)	・出町子供歌舞伎曳山特別公演 ・安城市ご当地アイドルコンサート	野外ステージ
5/4 (水祝)	・フラダンスショー ・ダンスパフォーマンス	野外ステージ
5/5 (木祝)	・ミニロボットとあそぼ (砺波工業高校) ・となみミュージカルキッズ ・砺波高校吹奏楽コンサート ・砺波工業高校吹奏楽コンサート	みんなの広場 野外ステージ 野外ステージ 野外ステージ

④ 連携イベント

日時・期間	イベント名	人数等
4/17 (土)	高波チューリップまつり (風のため催事中止)	
4/30 (土) ～5/1 (日)	タピ・ドゥ・フルーとなみ	5,000人
4/29 (金祝) ～30 (土)	出町子供歌舞伎曳山祭	12,000人
5/3 (火祝) ～4 (水祝)	庄川木工まつり	11,000人
5/2 (月) ～3 (火祝)	せんだん山そばまつり	1,500人

(2) 花と緑の振興事業

花と緑の振興を図るため、次のとおり事業を実施した。

① 企画展示

花と緑の普及啓発のため特別企画展として春季は「ヒストリー オブ チューリップフェア」～水野豊造とチューリップの100年～、夏季にはキッズ企画の「出現 妖怪ウォッチランド」、冬季には第31回春を呼ぶチューリップ展を開催した。

また、小企画展として「第21回押花展」「秋を彩るハンギングバスケット展」「チューリップ四季彩館スクール作品展」等を開催した。

ア 特別企画展実施報告

	名称	日数	内容	人数 (人)
春季特別企画展	「ヒストリー オブ チューリップフェア」 4/9 (土)～5/6 (金)	28	第1回のチューリップフェアが開催された1952年から10年毎の区切りでコーナーを分け、それぞれの年代の出来事を振り返りながら、同時に作り出されたチューリップを紹介した「ヒストリー オブ チューリップフェア」を開催した。昔懐かしい写真とチューリップフェアのシンボルである「ミニチューリップタワー」が人気を博した。	4,804

夏季特別企画展	「出現 妖怪ウォッチランド」 7/20(水) ～8/15(月)	27	リニューアルオープンした四季彩館へ、夏休み期間に家族で来館するきっかけ作りとして、子供に絶大な人気を誇る「妖怪ウォッチ」の世界をリアルな空間で体験できるイベントを実施した。 4つの体験型ゲームと妖怪の場所を探し当てるクイズなどを実施した。	10,701
秋季特別企画展	第15回となみチューリップ 球根まつり 10/7(金) ～10/10(月祝)	4	球根産地砺波をPRするイベントとして、県産球根100品種以上を販売。全品通常価格の2割引とし、セット商品として皇室献上品種セットや福袋を用意した。 今回は初めて特大球の詰め放題を実施し、期間中1,740件の利用があった。 また、財団職員が講師を務めた寄せ植え体験は期間中6回120セットを完売した。	12,300
冬季特別企画展	第31回春を呼ぶ チューリップ展 2/10(金) ～2/19(日)	10	促成栽培で咲かせたチューリップ1万本と早春の花々を展示し、バレンタインをイメージした展示を行った。 あわせて、砺波産切花PR、切花のラッピング体験を行うとともに、ミニSLに乗りながら展示を観覧できるようにした。 また、平日限定で先着100名にチューリップの切花をプレゼントした。	3,119

イ 小企画展実施報告

	名称	日数	内容
風車前広場	「春を彩るハンギング バスケット展」 4/22(木) ～5/5(木祝)	14	ビオラやゼラニウムなど春の花々を使ったハンギングバスケットを展示した。
	「初夏を彩るコンテナ ガーデン」 5/20(金) ～5/29(日)	10	ペチュニアやペラルゴニウムなどを使用した寄せ植えを展示した。
	「香りのハーブ展」 6/17(金) ～6/26(日)	10	近年人気のある20種類のハーブを集め、用途や効能を紹介した。
	「いろいろなペチュニア」 7/8(金) ～7/31(日)	12	色や形に特徴のあるペチュニアを集め展示した。
セミナー	「第21回 押花展」 7/20(水) ～8/21(日)	31	「凜として」をテーマに、ふしぎな花倶楽部本部講師の東昌子氏の作品10点を展示した。

風車前広場	秋を彩る ハンギングバスケット展 9/9(金) ～9/25(日)	17	カラーリーフや実のなる植物などを使ったハンギングバスケットを展示した。
	秋を彩る コンテナガーデン展 10/7(金) ～10/16(日)	10	日本ハンギングバスケット協会北陸支部の協力により、コンテナ及びハンギングバスケットの作品16点を展示した。
ワンダーガーデン	葉色を楽しむ多肉植物 11/4(金) ～11/27(日)	24	寒さにあうと色が変わるユニークな形の葉を持つ多肉植物の寄せ植えを展示した。
	チューリップ四季彩館 スクール作品展 12/9(金) ～12/18(日)	24	四季彩館スクールの花の和紙ちぎり絵、三助焼陶芸、デコパージュの各コースの受講者の作品を展示した。
	新春を祝う植物 1/6(金) ～1/15(日)	10	センリョウやマンリョウ、フクジュソウ、ナンテンなどお正月を祝う植物を展示した。
	早春を彩る花々 2/3(金) ～2/19(日)	17	春を呼ぶ花として親しまれているプリムラをはじめ、エリカやスイセン、ヒアシンズなどの寄せ植えを展示した。
	球根植物のいろいろ 3/11(土) ～3/20(月祝)	10	原種のチューリップをはじめ、スイセンやヒアシンズなどいろいろな球根植物を展示した。

② 花と緑に関する教室、講演会の開催

花と緑に親しみ、楽しむため、花と緑に関する教室及び講演会を開催した。

ア 教室実施報告

	名 称	日数	内 容	人数 (人)
園 芸	花と緑の初級コース [全10回]	10	草花の土作りや防除について、園芸の基礎を学ぶ教室を開催した。	11
	花と緑の中級コース [全10回]	10	ハーブの育て方や季節の寄せ植えを作製する教室を開催した。	15
	ハンギングバスケット コース [全3回]	3	季節のハンギングバスケットを作製する教室を開催した。	17
フ ラ ワ ー ア ー ト 講 座	花の和紙ちぎり絵 初級コース [全5回]	5	バラやリンドウなどの花をデザインしたちぎり絵を作製する教室を開催した。	2
	花の和紙ちぎり絵 中級コース [全5回]	5	花や植物、自然をテーマにしたちぎり絵の大作を作製する教室を開催した。	8

	三助焼陶芸コース [全5回]	5	三助焼で花器を作製する講座を開催した。	6
	デコパージュコース [全5回]	5	花模様のナプキンをデコパージュして植木鉢等を作製する講座を開催した。	4
特別講座	楽しいキク作りコース [全8回]	8	キク苗の定植、剪定、夏に向けての管理など季節ごとの手入れについて学ぶ講座を開催した。	32

イ 講演会の開催

花と緑の推進と普及を図るため「花と緑の講演会」を開催した。

演 題 「街のハンギングバスケットは日本を救う？」 10月15日（土）

講 師 武内 嘉一郎（（一社）日本ハンギングバスケット協会 理事長）

場 所 四季彩館チューリップホール

参加者数 120人

③ 情報誌の発行

チューリップに関わる情報誌「チューリップ四季だより」を季刊発行し、全国の緑花関係機関、県内緑花関係施設、市内花と緑の銀行地区頭取、グリーンキーパー、四季彩館ガーデナー、四季彩館パスporterなどに送付するとともに、ホームページに掲載した。

④ 緑花に関する事業の推進

市内公共施設や各地区の緑花推進協議会、協定地域へ花苗を配布したほか、地域の花づくり推進補助を行い、地域緑花を推進した。

私たちの夢花壇（市民参画花壇）の推進や砺波市花と緑のコンクールを行い、緑花意識の高揚に努めた。

保存樹等保全委員会を運営したほか、砺波花とみどりの少年団と砺波嵐山桜保存会の活動支援と補助を行った。

砺波駅周辺や砺波インターチェンジ付近の花壇・プランターなどでは市街地活性化も含めて緑花推進を図るため、花や樹木の維持管理を行った。

花と緑の銀行機関紙等に市内の緑花活動に関する紹介を行うなど、花と緑の砺波市をPRした。また、花と緑のフォーラムや記念樹（誕生、結婚、新築）交付事業を実施し、市民と協働で花と緑のまちづくりの推進に努めた。

(3) チューリップ四季彩館の管理運営

① 施設の管理

指定管理者として、チューリップ四季彩館の施設管理を適正に行った。

・施設利用状況（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

区 分	常設展示室 ※うち台湾利用者数	企画展示	ホール利用
利用者数	55,586人 ※6,137人	30,924人	44,508人

・ホール利用状況

項 目	公益目的事業		収益目的事業		合計	
	日数	人数	日数	人数	日数	人数
平成28年度	87日	18,624人	98日	25,894人	185日	44,508人
平成27年度	147日	23,879人	86日	42,288人	233日	66,167人

② 常設展示の企画、運営

年間テーマを「季節のフラワーガーデン」とし、チューリップパレスのチューリップ展示とともに、季節の花々の展示を行った。

常設展示実施報告

テ ー マ	期 間	
季節のフラワーガーデン ～ 春の庭 ～	3 / 10 (木) ～	5 / 10 (火)
季節のフラワーガーデン ～ 初夏の庭 ～	5 / 12 (木) ～	6 / 14 (火)
季節のフラワーガーデン ～ 夏の庭 ～	6 / 16 (木) ～	7 / 12 (火)
季節のフラワーガーデン ～ 盛夏の庭 ～	7 / 14 (木) ～	9 / 20 (火)
季節のフラワーガーデン ～ 秋の庭 ～	9 / 22 (火) ～	10 / 18 (火)
季節のフラワーガーデン ～ 晩秋の庭 ～	10 / 20 (木) ～	11 / 15 (火)
季節のフラワーガーデン ～ クリスマスの庭 ～	11 / 18 (金) ～	12 / 25 (日)
季節のフラワーガーデン ～ 新春の庭 ～	12 / 26 (月) ～	1 / 17 (火)
季節のフラワーガーデン ～ 早春の庭 バレンタイン ～	1 / 19 (木) ～	2 / 21 (火)
季節のフラワーガーデン ～ 早春の庭 ホワイトデー ～	2 / 23 (木) ～	3 / 28 (火)

③ 展示植物の育成

四季彩館で栽培した植物を館内装飾として活用し、花展示の充実を図った。

④ 展示花壇及び植栽の管理等

四季彩館周辺樹木や700品種花壇などの植栽管理を行った。また、屋外展示場にはチューリップフェアで人気を博した「花の大谷」を季節の植物で再現し、「チューリップの宮」を設置するなど展示の充実を図った。

⑤ 四季彩館への招客及び広告宣伝事業の実施

今年度も引き続き、チューリップ四季彩館及びチューリップフェアの台湾観光客の誘客を強化する年度と位置付け、「YOKOSO TONAMI CAMPAIGN」(入場割引、オリジナルバッグのプレゼントなど)を展開するとともに、県内観光業者と連携し台湾に出向して、営業活動を行い誘客に努めた。(6月)

また、東南アジアからの観光客誘致のため、香港への営業活動を実施したほか、県内観光業者と連携しベトナムとタイに出向して、営業活動を行い誘客に努めた。(11月～12月)

ホームページでは、チューリップフェアの専用バナーを設けて情報発信するとともに、チューリップフェアの動画(YouTube)、写真などの多様な機能を充実したほか、中国語(繁体字)のページを設け、台湾からの誘客と情報発信に努めた。

四季彩館並びにチューリップフェアへの誘客のために、動画DVD(日本語・中国語)や写真CDを活用し関係機関に配布するなどPRに努めた。

リニューアルした四季彩館の展示内容やフェア期間中におけるチューリップの開花情報等をLINE、ブログ、ツイッターを通して公開するとともに、新たな情報発信ツールとしてface bookの利用を開始し、情報提供の充実と更なる誘客を図った。

⑥ 四季彩館の利用促進の実施

四季彩館の利用促進のため、結婚や七五三撮影など各種撮影会への協力、テレビ撮影、ラジオ収録の協力など、新たな魅力発信を行うとともに、年間パスポート会員の会員募集を積極的に行った。

さらに、七夕やハロウィン、クリスマスなど季節イベントに応じた装飾や常設展内における球根ガチャガチャの設置など、入場者の満足度の充実を図った。

チューリップ公園KIRAKIRAミッション2016との連携から、四季彩館の館内及び駐車場周辺をライトアップするとともに、夜間営業日（延べ5日間）を設けて更なる誘客を図った。

カフェかくれ庵（喫茶店）や（一社）砺波市観光協会売店部門の魅力アップに協力するとともに連携を図り、四季彩館利用者の利便性向上に努めた。

また、チューリップホールの活用について積極的にPRし、利用促進を図った。

⑦ その他

砺波市のチューリップ球根販路拡大のため台湾の嘉義市における「Happy Tulip Project in Ciayi city」に協力し、現地でのPRイベントや球根の植え込みなどに参加した。

(4) チューリップ公園等の管理運営

① 公園施設及び植栽の管理

チューリップ公園（約69,700㎡）、フラワーロード（約2,900㎡）、フラワーフロンティアエリア（約2,800㎡）及びその周辺の施設の管理と植栽管理を適正に行った。また、チューリップフェア前に公園の危険個所の修繕を行うなど安全管理を適正に行ったほか、会期中の来場者が多いことから、適宜作業員の人数を増やすなど管理の徹底を図った。

チューリップ公園の通年利用と活性化を目的として、チューリップ朝市、カンナフェスティバルなどの開催に協力するとともに、各種イベントに連携した公園作りに努めた。

多くの清掃等ボランティアの方々に協力いただいていることから、毎月第2・第4木曜日を「公園清掃美化の日」と定め、チューリップ四季彩館、砺波市文化会館、砺波市美術館及び砺波郷土資料館の職員による清掃活動を行った。

(5) 富山県花総合センターの管理運営

① 施設の管理

指定管理者として、富山県花総合センターの施設管理を適正に行った。温室や本館施設の設備点検及び消防設備点検を行うとともに、園内花壇や温室の管理を行った。また、施設維持管理のため、栽培温室4号棟の側窓修繕やキュービクル屋根改修など修繕を実施した。

② 花まつり、講座等の実施

ア 花まつり等実施報告

名 称	月日	内 容	人数 (人)
チューリップフェア 特別展示 「花の国のアリス～チューリップにキスする蝶々～」	4/15(金) ～5/5(木祝)	“不思議の国のアリス”の場面を、トランプ兵や白ウサギ、チェシャ猫とともに物語にちなんだチューリップやスイセン、ひなぎく等の花々で展示。キングやクイーン等を名に持つチューリップ20品種を含む16種類2000本の春の花々で表現した展示を行った。また、研修室では当センターで実施している「県民緑花カレッジ講座作品展」として講師及び受講生の作品40点を展示した。	26,500

初夏を彩る花まつり 2016「バラ」	6 / 3(金) ～5(日)	初夏を代表する人気の花木「バラ」をテーマに、今年の最新品種“チェリーボニカ”をはじめ、切り込む花卉が特徴的な“ファンシーラッフル”等の45品種120鉢のバラを中心に、デルフィニウムやジキタリス等初夏の宿根草や草花、合わせて57種類1300鉢で展示ホールを彩った。研修室では「初夏に楽しむ山野草」と題してカラマツ草やシラネアオイ等この時期に楽しめる山野草70鉢を展示紹介した。	3,500
秋を彩る花まつり 2016「春植え球根」	10 / 21 (金)～23 (日)	春植え球根を代表する「ダリア」。極小輪から直径30cm以上の超巨大輪、花型も様々なダリア54品種を中心に、グロリオサやグラジオラス等球根植物と秋の花々を展示。研修室では、「いろいろなキク」と題して、一般にあまり出回っていない極大輪咲きの飛騨マムや県内産の糸菊等70品種を展示紹介した。	5,100
早春を彩る花まつり 2017「県産花き」	2 / 17(金) ～19(日)	特産のチューリップ約40品種1800本や高さ約2.5mのケイオウザクラを中心に、県内の生産者が育てたプリムラ類、クリスマスローズ、キンギョソウなどの早春の花々約20種類2500鉢で展示ホールを華やかに彩った。また、砺波市内のチューリップ切り花生産者が育て、花き卸売国内最大手の大田花き(東京)の「フラワー・オブ・ザ・イヤーOTA2016」の特別賞に輝いた品種「マリット」をはじめ、県内の生産者が育てた最新品種等のチューリップ切り花(30品種300本)も合わせて展示紹介した。その他、研修室では140品種のスイセンの品種展示や花育キッズ「チューリップのおひなさま」を展示した他、とやま鉢花生産者組合青年部による花苗の販売も行った。	2,700

イ 季節展示実施報告

名称	月日	内容
ゼラニウム	5 / 14 (土) ～5 / 29 (日)	香りや花を楽しむゼラニウム約20品種を展示した。
ヒマワリ	6 / 10 (土) ～6 / 20 (月)	矮性や高性、一重や八重、クリーム色や黄色、茶色等多種多様なヒマワリ26品種を展示した。
七夕	6 / 24 (金) ～7 / 7 (木)	約8メートルの竹を用いた七夕飾り2ヶとともに、イソトマやペンタス、エキザカムといった星形の花を設置した。

エアープランツ	7/9 (土) ~9/5 (月)	パイナップル科ティランジア属の総称であるエアープランツをガラスの器やフレーム、かご等を使った様々な飾り方や楽しみ方を展示紹介した。
ベゴニア	9/10 (土) ~10/16 (日)	八重咲ベゴニアや木立性ベゴニア等55鉢を展示した。
ダリアとキク	10/26 (水) ~11/13 (日)	様々な花形のダリア20品種とスプレーギク15品種を展示した。
クリスマス (シクラメン)	11/25 (金) ~12/25 (日)	高さ5mのツリーに出町青葉幼稚園の園児の手形で作ったサンタクロース等のクリスマス飾りを中心にクリスマスカラーのボールや電飾で彩った。周囲にはシクラメンのツリー等約40品種400株のシクラメンを展示した。
お正月 (縁起植物・ハボタン)	1/4 (水) ~1/16 (月)	「酉年」をテーマに紅白のハボタン700株で「酉(とり)」の文字および絵を模った地上絵や池に浮かぶ白鳥をイメージしたフラワーアレンジメント、縁起植物を展示した。
プリムラ	1/21 (土) ~2/13 (月)	ハート型の花壇をプリムラ・ポリアンサやプリムラ・オブコニカ、プリムラ・マラコイデス、葉にメロンのような香りがある薄黄緑色のプリムラ・マラコイデス‘メローシャワー’等、色とりどりのプリムラ500鉢を中心に展示。また、「無言の愛」の花言葉を持つピンクの色のプリムラポリアンサ(90鉢)や「お似合いの二人」の花言葉を持つデンファレ(300本)、「熱愛」の花言葉を持つピンク色のガーベラ(100本)等でハート型のオブジェやハート型のフレームを彩り、写真スポットとしても楽しめた。
サイネリア	3/17 (土) ~4/10 (月)	卒業式シーズンに合わせて富山県内でも多く栽培されているサイネリア。新品種‘桂花’など200鉢の色とりどりのサイネリアを、展示台なども活用し立体感のある展示を展開した。また、ドイツレンギョウの枝の線を生かし、イースターエッグを配した暖かみのあるアレンジメントが好評であった。

ウ コンテナガーデンコンテスト等イベント実施報告

名称	月日	内容	人数 (人)
チューリップフェア 期間ワンコイン 体験コーナー	4/23 (土)、24 (日)、29 (金祝)、30 (土)、5/1 (日)、3 (水祝)、4 (木祝)、5 (金祝)	①プリザーブドフラワーアレンジメント②多肉植物の寄せ植えの2種類のワンコイン体験コーナーを行った。	817

第7回コンテナ ガーデンコンテスト	植込み：5 / 15 (日) 審査：5 / 30 (月) 表彰式：6 / 5 (日)	県内の生産者が育てた花苗8ポットを自由に組み合わせて指定のコンテナに植え、約2週間の生育期間を経て審査を実施し、花まつりまで作品展示を行った。	50
夏休みワンコイン 体験コーナー	8 / 5 (金)、6 (土)、 19 (金)、20 (土)、 26 (金)、27 (土)	週替わりで①苔玉②ミニテラリウム③プリザーブドフラワーアレンジメントのワンコイン体験コーナーを行った。	117
冬のワンコイン 体験コーナー	①12 / 10 (土) ②12 / 26 (月)	①クリスマスプリザーブドフラワーアレンジメント②お正月のフラワーアレンジメント	69
花まつり フラワーアレンジ体験	2 / 18 (土)、19 (日)	花桃を使ったフラワーアレンジの体験教室を実施した。	48

エ 県民緑花カレッジ講座実施報告

名 称	月日	内 容	延べ人数 (人)
フラワーアレンジメント 基礎コース [全4回]	6 / 11 (土)、 11 / 19 (土)、12 / 2 4 (土)、3 / 4 (土)	父の日・クリスマス・お正月をテーマにプリザーブドフラワーや生花のアレンジメントの基礎を学ぶ	56
フラワーアレンジメント 応用コース [全4回]	6 / 11 (土)、 11 / 19 (土)、12 / 2 4 (土)、3 / 4 (土)	父の日・クリスマス・お正月をテーマにプリザーブドフラワーや生花のアレンジメントの応用を学ぶ	68
山野草を楽しもう [全4回]	5 / 28 (土)、 6 / 18 (土)、 7 / 30 (土)、 9 / 17 (土)	山野草の育て方、季節の寄せ植えと管理方法を学ぶ	64
洋ランを育ててみよう [全4回]	5 / 7 (土)、 7 / 9 (土)、 9 / 10 (土)、 10 / 29 (土)	パフィオペディラムの年間管理・ランの栽培管理	84
エレガガーデンの花づくり [全4回]	4 / 16 (土)、 6 / 11 (土)、 9 / 10 (土)、 11 / 5 (土)	エレガガーデンの花壇づくり、夏花壇の管理、いろいろなキク、秋植え球根について	60
初めてのバラづくり [全4回]	6 / 4 (土)、 9 / 3 (土)、 11 / 5 (土)、 3 / 18 (土)	バラとは・一番花の開花から夏の手入れ、夏剪定から秋バラの開花、冬支度と接木	80
植物スケッチ I [全4回]	5 / 22 (日)、 6 / 5 (日)、 6 / 19 (日)、 7 / 3 (日)	バラや花木等屋外の季節の花や植物のスケッチなどの植物図の講座を行った。	36

植物スケッチⅡ [全4回]	1/22(日)、 2/5(日)、 2/19(日)、 3/5(日)	洋ランなど展示温室の花や植物のスケッチなどの植物図の講座を行った。	44
------------------	---	-----------------------------------	----

オ 県民緑花オープン講座実施報告

名称	月日	内容	人数(人)
県民緑花オープン講座 [全16回]	5/14(土)、21(土)、7/16(土)、23(土)、9/24(土)、10/1(土)、30(日)、11/12(土)、26(土)、12/3(土)、17(土)、23(金祝)午前、23(金祝)午後、2/4(土)、2/18(土)、3/18(土)	プロから学ぶ野菜づくり「植え付け後の管理」、プロから学ぶコンテナガーデンづくり①「初夏まで楽しめる寄せ植え」、②「秋の寄せ植え」、エアープランツの楽しみ方、庭木に利用する樹種の特徴と管理、プロから学ぶいろいろなハーブの育て方、プリザーブドフラワーアレンジ「クリスマス」、お正月の寄せ植えづくり、フラワーアレンジメント「お正月」(器付・器持参)、プロから学ぶコンテナガーデンづくり、プロから学ぶクリスマスローズの育て方、花壇・畑の土づくりについての講座を行った。	339

③ スイセンほ場の管理

現在の保存品種の220品種について、形質を良好な状態で維持・管理した。4月上旬からの開花期には見ごろ看板を設置し、来園者を開花中のほ場へ誘導しスイセンの魅力をPRした。

④ 立体花壇、モデル花壇、バラ花壇等の管理

立体花壇(正面入り口:ウォール)の図柄を4~6月はビオラを使い、北陸新幹線開通1周年記念として「チューリくん、リップちゃんと北陸新幹線」、7月(~10月)にはベコニアで「チューリちゃんとリップちゃん」と2016の文字とハートをかたどった。

モデル花壇では、とやま鉢花組合で生産された花苗を植栽し、良好に管理した。

バラ花壇では50品種のバラを維持管理して5月下旬~6月上旬及び10月下旬~11月中旬の開花時期には新聞やテレビ等でも取り上げられ、多数の来園者があつた。

⑤ 展示温室の管理

年間を通じ亜熱帯性植物や洋ラン類の形質を良好な状態で維持管理して展示した。

⑥ 富山県花総合センターの利用者増の推進

花まつり等イベントや季節展示、花の見頃情報や講座の募集についてのPRをチューリップ四季彩館と一体的に行い、「チューリップ四季だより」、「広報となみ」、「リップちゃんのブログ」のほかホームページを活用し、相互の連携を図るとともにポスターやチラシを配置した。また、イベント開催を案内する看板やのぼり旗を設置しPRを行った。

花まつりの開催中に実施した寄せ植え体験コーナーやとやま鉢花生産者組合青年部による花苗の販売が来園者に好評であった。

花まつり以外の期間も季節感のある展示テーマを設け、季節展示を展示ホールにて行った。

⑦ 施設設備の維持管理

立体花壇の散水装置の水漏れ修理、栽培温室4号棟の側窓修繕、キュービクル屋根改修など修繕を実施した。

3 公益目的事業3

(1) 散居村ミュージアムの管理・運営

① 施設・設備の管理・運営

指定管理者として、ミュージアムの施設管理・利用を適正に実施した。敷地内の美化について、樹木防除1回・全面除草4回（県職退職者会によるボランティア含む。）に加え、部分除草・樹木剪定等を適時実施し、施設・設備の修繕について適切に実施した。

施設又は散居景観等の学習・見学について、大学ゼミ、小学校等の教育機関又は生涯学習団体等に対応を行った。また、散居景観の保全活動等について、カインヨ倶楽部、土蔵の会、カインヨお手入れ支援隊等の団体との連携のもと推進した。

散居景観の情報発信につながるマスコミの番組制作等に協力した。

砺波商工会議所青年部の協力により、ちゅうりっぷ保育園児と敷地内花壇の球根植えを行った。

14歳の挑戦事業で7名の中学生を受入れた。

施設利用状況（平成28年4月1日～3月31日）

区 分	情報館	交流館	伝統館	民具館	合計
利用者数	19,423	7,877人	170人	3,873人	31,343人

② 展示・施設利用

ア 企画展示等

	期間	内 容 等	人数（人）
情報館	4/23（土） ～3/31（金）	エントランスで散居村に関する写真展などを随時開催	4,000
民具館	4/1（金） ～7/16（土）	「石匠の技 水本一太郎石像彫刻展」	956
	7/23（土） ～11/29（火）	「越中福岡の菅笠展」	1,384
	12/10（土） ～3/10（金）	「手づくり紙芝居と絵本展」	1,279
	3/18（土） ～開催中	「藤井治紀の軌跡」	124
となみ野散居村 フォトコンテ スト事業	4/24（日） 4/22（金） ～5/24（火）	・表彰式 ・写真展示（ミュージアム） （その後、あずまだち高瀬、いのくち 椿館巡回）	2,388

イ 常設展示

	内 容 等
情報館	エントランス、ワクノウチにて散居村関係の情報展示
民具館	生活・生産用具（国重文）の展示

③ となみ野田園空間博物館推進協議会の業務受託

担当学会議、幹事会、総会を開催した。また、年間を通じて博物館創立10周年記念事業を実施した。

ア 散居村学習講座

	月 日	内 容 等	人数 (人)
第1回	6 / 18 (土)	～となみ散居村の歴史～ 「末森記にみる砺波郡 ～利家・成政、加賀越中 取り合い～」	75
第2回	7 / 16 (土)	～となみ散居村の地域財産再発見～ 「庄川左岸流域の農地防災事業について」	49
第3回	8 / 6 (土)	～となみ散居村の歴史民俗～ 「瑞泉寺 (井波城跡) と高瀬神社を訪ねて」	42
第4回	8 / 27 (土)	～となみ散居村の地域財産再発見～ 「田園空間整備事業 (となみ野地区) 10周年の 今を見る」	39
	11 / 5 (土)	基調講演「となみルネッサンスX」 シンポジウム「グローバル化と農業・農村・景観 の変容」	55
第5回	2 / 19 (日)	～となみ散居村の地域財産再発見～ 「椿の仲間と里づくり」	150
	3 / 18 (日)	～北陸の古民家・歴史文化探訪～ 「北陸地方の歴史、民俗を訪ねる」	56

イ 創立10年記念事業式典

日 時 9月24日 (土) 13時30分～17時

場 所 チューリップ四季彩館 チューリップホール

内 容 記念講演「地域ブランドとしての農村景観」
アトラクション、記念式典、記念写真集

人 数 200人

ウ 学習資料の製作 散居村パノラマパネル、散居村写真集等

エ 第10回デジカメ写真コンテスト及び写真展の実施 応募総数658点

オ 「あずまだち高瀬」「いのくち椿館」との連携事業を実施した。

④ 空き家利活用事業の業務受託

地域及び空き家コーディネータと連携して、地域の空き家情報の収集と、空き家提供者と利活用希望者のマッチングを図った。 相談件数45回

空き家情報バンクのサイト運営や体験交流施設「佐々木邸」の管理運営を行った。

第2のふるさと発見事業として、都市部の大学ゼミ活動を受け入れ、砺波暮らし、地域とのふれあいを体験し、若者ならではのSNS等を通じた情報発信を依頼するもので、6大学98名のゼミ合宿を受入れた。

地域おこし協力隊が移住体験ツアー (9/30～10/2) を企画し、県外から7名を受入れた。農業公社の砺波帰農塾に協力し、県外から8名を受入れた。

⑤ 砺波散村地域研究所の業務委託

砺波散村地域研究所の活動企画を実施するとともに、所員の研究活動支援を行った。

	月 日	内 容 等	参加者数 (人)
第68回例会	6 / 25 (土)	○発表 ・庄川扇状地扇端部砺波市高波地区の圃場整備事業の展開過程 ・庄川扇状地における浸透型洪水調整池について	90

		<ul style="list-style-type: none"> ・明治初期の砺波型農家（南砺市遊部の戸別間取図について） ○講演 「砺波の古代史料再考」	
庄川上流域見学会	7 / 16 (土)	砺波平野を創り上げた「庄川」の源流域を訪ね、「庄川」の恩恵による歴史、特色ある人々の暮らし及び自然環境について所員が説明を行った。 御母衣ダム・地下発電所をはじめ、荻町城山展望台などの施設を見学した。	28
小学生学習講座	8 / 2 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・現地見学（閑乗寺展望台、合口用水ダム、アズマダチ農家を実際に見学） ・夏休み自由研究の作品作り ・感想発表 	14
高校生学習講座	8 / 3 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・講義 ・庄川扇状地の扇頂部から扇端部をめぐるバス見学（稲種センター、散居村展望台、庄川合口ダム、飲料水工場など） ・まとめと発表 	13
中学生学習講座	8 / 22 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・地形図の見方 ・野外学習（河岸段丘、頼成遺跡、巖照寺、増山城の城下町跡、増山の旧村・新村、用水開発の歴史など） ・感想発表 	11
第69回例会・富山地学会合同	11 / 19 (土)	○発表 <ul style="list-style-type: none"> ・砺波と黒部 共同研究に向けて ・人口統計から考えるこれからの砺波市 ・砺波農民の相馬中村藩への移民 ○講演 「日本における屋敷林の多様な展開」	60

4 収益目的事業1（施設貸与事業）

施設貸与事業は、市民の文化・教養活動や福祉の増進、或は興行・商業宣伝等のために、砺波市民並びにその他の者に各施設を貸与し以って利用者の利便を図った。

（1）砺波市文化会館施設貸与事業

① 公益目的以外で大ホール、練習室等の施設の貸与を行った。

1 公益目的事業1（2）砺波市文化会館施設管理運営事業①施設利用状況表のとおり

（2）砺波市砺波農村環境改善センター施設貸与事業

施設利用状況

施設名	区 分		利 用 日 数			利 用 者 数		
			28 年度	27 年度	利用対比 H28/H27	28 年度	27 年度	利用対比 H28/H27
改善センター	多目的 ホール	利用日数	日 233	日 208	% 112	人 45,818	人 28,943	% 158
		利用 率	71	64	—			
	そ の 他 (5 部屋)	利用日数	911	911	100	16,172	16,070	101
		利用 率	54	55	—			
	合 計	利用日数	1,144	1,119	102	61,990	45,013	138
		利用 率	57	56	—			

（3）庄川水資料館施設貸与事業

① 公益目的以外で映像ホールの貸与を行った。

区 分	利 用 者 数		
	28 年度 (人)	27 年度 (人)	備考
映像ホール	82	12	

（4）庄川生涯学習センター施設貸与事業

① 公益目的以外で多目的ホール、研修室等の施設の貸与を行った。

1 公益目的事業1（9）庄川生涯学習センター施設貸与事業①施設利用状況表のとおり

（5）チューリップ四季彩館施設貸与事業

① 公益目的以外でホールの施設の貸与を行った。

1 公益目的事業2（3）チューリップ四季彩館の管理運営事業①施設の管理（ア）施設利用状況・ホール利用状況のとおり

（6）富山県花総合センター施設貸与事業

① 公益目的以外で研修室等の施設の貸与を行った。

（7）散居村ミュージアム事業

① 公益目的以外で交流館等の施設の貸与を行った。

5 収益目的事業2（付帯事業）

付帯事業は、市民の教養や福祉の増進、あるいは美術資料の収集のためにサービスを提供し、もって利用者の利便を図った。

（1）砺波市文化会館付帯事業

- ① 砺波市文化会館ホールメイト事業は、会員登録を行うことにより、砺波市文化会館事業のチケットを、通常より2週間早くまた5パーセント引きで購入できる先行販売の特典があるサービスを行った。

また、他施設の公演チケットの受託販売及び施設利用者へのコピーサービス等を行った。

（2）庄川生涯学習センター付帯事業

- ① 施設利用者へのコピーサービス等を行った。

（3）砺波市美術館図録販売等事業

- ① 美術展図録、ミュージアムショップでのポスター等の販売及び他施設の美術展入場券の委託販売を行った。

（4）庄川美術館図録販売事業

- ① 美術展図録及び、他施設の美術展入場券の委託販売を行った。

（5）水資料館付帯事業

- ① 公益目的以外で映像ホールの貸与を行った。
- ② ポストカード等の販売を行った。

（6）チューリップ四季彩館付帯事業

- ① 花苗及び緑化に関する製品・記念品等の販売を行った。

（7）富山県花総合センター付帯事業

- ① 花苗や花鉢の販売を行った。

（8）散居村ミュージアム付帯事業

- ① 散居村等に関する書籍及び物販品の販売を行った。

6 評議員会の開催状況

○第9回評議員会 平成28年6月16日開催

議案第8号 平成27年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告

議案第9号 平成27年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支決算
監査報告

議案第10号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事の選任について

報告第19号 専決処分の報告について

専決処分第4号

平成27年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算（第3号）

○第10回評議員会 平成29年2月23日開催

議案第11号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事の選任について

報告第20号 平成29年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業計画

報告第21号 平成29年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支予算

報告第22号 専決処分の報告について

専決処分第1号

平成28年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算（第1号）

報告第23号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団特定費用準備資金保有に係る事業

計画について

報告第24号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団業務執行理事の職務の報告について

7 理事会の開催状況

- 第11回理事会 平成28年5月31日開催
 - 議案第26号 平成27年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業報告
 - 議案第27号 平成27年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支決算監査報告
 - 議案第28号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事候補者の推薦について
 - 議案第29号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団第9回評議員会の招集について
 - 報告第8号 専決処分の承認を求めることについて
専決処分第4号
平成27年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算（第3号）
- 第12回理事会 平成28年8月30日開催
 - 議案第30号 第66回砺波チューリップフェア開催基本計画について
 - 報告第9号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団業務執行理事の職務の報告について
- 第13回理事会 平成29年2月14日開催
 - 議案第31号 平成29年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業計画
 - 議案第32号 平成29年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団収支予算
 - 議案第33号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団特定費用準備資金保有に係る事業計画について
 - 議案第34号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団理事候補者の推薦について
 - 議案第35号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団第10回評議員会の開催について
 - 報告第10号 専決処分の報告について
専決処分第1号
平成28年度公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団補正予算（第1号）
 - 報告第11号 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団業務執行理事の職務の報告について